

◎釣りは汚さない◎持って行ったものはすべて持ち帰る◎釣り場ではお互いに譲り合う◎地元の人たちと仲良く

5年前から病で我慢していた釣行。体調が戻ってきたら釣りに行きたくなってきた。

三浦半島・房総半島・伊豆半島どこでもよい。船釣り・防波堤釣りどちらにしようか。

タックルボックスを整理していたら図鑑 [釣りの魚] が出てきた。

[釣りの魚] は、昭和63年4月（1988年）に、検索入門シリーズ [釣りの魚] 岩井 保著 保育社発行。

この図鑑は、釣りを対象とした内容で、船釣り、投げ釣り、防波堤釣り、川釣りで出会うことができる魚たちだけを紹介しています。この図鑑は、現在では無いようです。何らかの形で残しておきたい。

内容のすべては、無理があるので要約して原文に対して忠実にご紹介していきたいと考えております。

「魚の形状」、「特徴」、「仕掛け」についてです。

今日のお話

■ ウミタナゴ

[魚の体形]



[特徴]

- メジナ・イスズミ・イシダイ・イシガキダイのグループ
- 色：褐色 眼から上あごへ向かう2本の黒い線がある。 成魚：25cm
- エビ、その他小型の甲殻類を好む。
- 沿岸の藻場、岩礁域に生息している。
- 視覚、臭覚が発達し音に対して敏感に反応する。
- 卵胎生魚（雌の卵巣内でふ化した小魚は、5cm前後で産出される）です。  
雄と雌の違いはすぐわかるのですが、捌くとき小魚にきずき後悔するときがあります。
- 1月～4月 よいあたりがあります。引きが良い魚です。

[仕掛]

- コマセしながらフカセ釣りが一般的です。 ガン玉：2B程度 円錐ウキ ハリス：1.5号  
釣針：海タナゴ針、チヌ針、グレ針、3～5号

[エサ]

- マキエ：オキアミ マゼラーを使って砕く（細くならないように）  
撒くときは、コマセで満腹にさせないように……コマセ杓は小型。
- ツケエ：オキアミの中からしっかりした形が良いものを使います。  
マキエと極端に異なるツケエは良い釣果はありません。マキエと同質のエサというのが一番です。  
ジャリメは、餌もちが良いので潮どまりなどで食い渋った時にはかなりの効果があるツケエとなります。  
1.5cmくらいに切ってチョン掛け。一匹のままダラリとぶら下げないように。  
タナゴにとってはおいしそうには見えないようです。